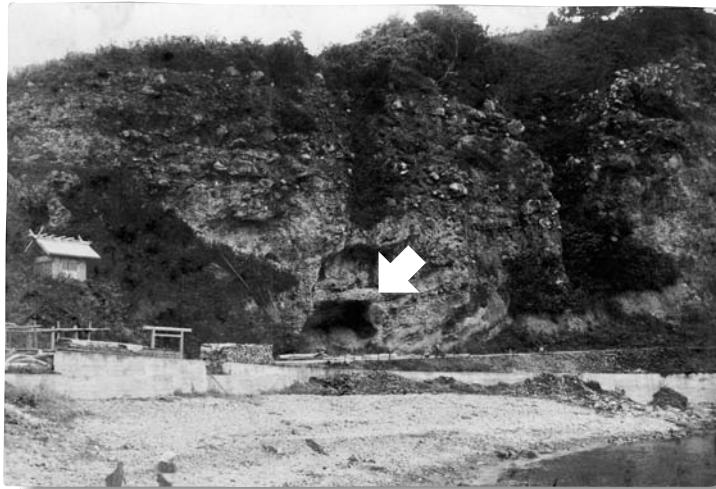


セピア色の写真



岡島洞窟全景
(矢印が洞窟)

セピアになつた古い写真を見ました。所蔵者は札幌の牧野文子さんで、お父さんが当時、浜益の茂生で写真館を営んでいて、その時撮つた写真と考えられます。中に洞窟と内部の地層、そこから出たらしい土器片の写真がありました。写つている風景や裏のメモから、茂生の岡島洞窟遺跡の写真と分ります。

この遺跡は、昭和34年の調査で才ホーツク文化が道央まで波及していましたことが初めて確認された遺跡ですが、遺物や人骨などの発見で昭和初期にはその存在が広く知られていました。そして昭和7年と昭和11年早くも専門家が訪れて調査を行っています。調べて行

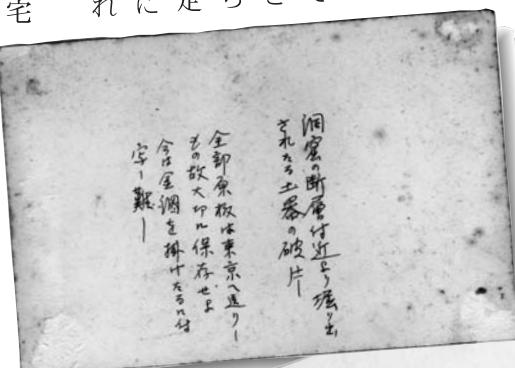
不幸なことに、杉山氏の自宅と資料の収蔵庫は昭和20年4月の東京空襲で全焼し、それで収集した数万点に及ぶ貴重な資料が失われています。おそらく岡島洞窟の写真も遺物も同じ運命をたどったのではないかと考えられます。ですから、今回の3枚の写真是唯一戦災を免れた

くと3枚の写真と同じネガから焼かれたものが昭和13年発行の学会誌に掲載されました。このことから写真是、昭和11年7月に行われた杉山壽栄男の調査時のものと判明しました。実に今から70年以上前の写真でした。写真的メモ、学会誌の記載から、写真的ネガ、土器石器、骨、貝などはすべて東京に送られたことが分ります。しかし、その後これらが浜益に戻つてきただかどうか不明です。おそらく八幡一郎や直良信夫の鑑定ののち、杉山氏の手元(東京)にあつたのではないかと考えられます。

昭和11年の岡島洞窟調査の写真の可能性があり、貴重な資料です。

本文を書くにあたり牧野文子さん、河崎盟さん、宮城県東北歴史資料館にお世話になりました。
(石橋孝夫)

出土した土器の写真



写真的メモ

【参考文献】
杉山壽栄男「北海道石狩国浜益村岡島洞窟遺跡」
昭和13年7月人類学雑誌
第53巻7号東京人類学会

■文化財課・いしかり砂丘の風資料館
☎62-3711
✉bunkazaih@city.ishikari.hokkaido.jp

市土地開発公社

経営健全化計画

平成19年6月に「地方財政健全化法」が成立し、地方自治体は連結実質赤字比率や将来負担比率など4つの指標により財政状況の健全性が判断されます。本市では現在のところ、基準値をクリアしていますが、国保会計や土地開発公社の経営も含めて、さらなる財政の健全化対策が必要です。

このことから「土地開発公社経営健全化計画」を作成し、抜本的な対策に取り組みます。

土地開発公社の現状

市では、公共用地の先行取得を行い、都市の健全な発展と秩序ある整備を促進するため昭和48年4月に土地開発公社を設立しました。

しかし、市街地発展動向の見込みが外れたことや、市の財政事情の悪化による事業計画の見直しなどから保有地の処分が思うように進まなくなりました。

現在、61億円の短期借入金があり、保有地をすべて簿価で処分しても11億円の借金が残り、公社が自力で問題を解決できない状態にあります。

経営健全化基本方針

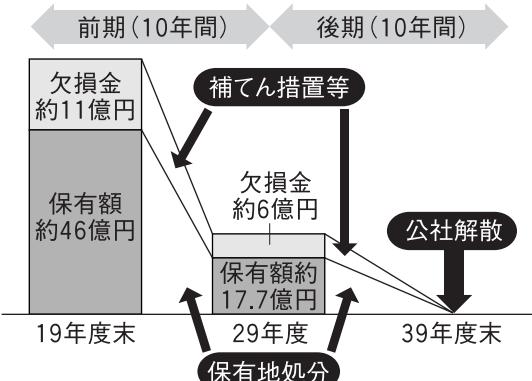
公社の現状を踏まえ、設立団体としての責任から市は、抜本かつ計画的な対策を行います。

①公社を計画終了時（平成39年度）をめどに解散

②公社保有土地の簿価総額を平成29年度末までに約18億円に圧縮

③公社欠損金への財政支援措置（補助金交付）

④保有土地の積極的な利用等



保有地の処分方針

①市は、必要とする公共用地は計画的に事業化を図り取得するものとし、それ以外は市を経て民間に処分します。

②処分価格は、可能な限り簿価額を基本としますが、やむを得ない場合は実勢価格を踏まえた価格とします。
※処分方針については、社会情勢等により変更することもあります

市による支援措置

・無利子貸付の継続

保有土地簿価上昇を抑制するため、引き続き公社負債総額の無利子貸付を行います（平成19年度末現在負債総額 約60億8300万円）。

経営健全化の期間

平成20～39年度までの20年間とし、前期・後期それぞれ10カ年とします。

●財政状況

前期(10年間)		後期(10年間)	
19年度末	29年度	29年度	39年度末
欠損金 約11億円	保有額 約46億円	欠損金 約6億円	保有額約 17.7億円
		保有地処分	公社解散
		補てん措置等	

●保有地の現状・処分年度

用地名	地番	処分方針 (予定)	地積 (m ²)	簿価合計 (百万円)	処分予定年度	
					前期	後期
志美地区	志美65-2 外1筆	公園	50,449	2,440	24～25	
親船地区	親船町75-8 外1筆	民間 事業	2,937	115		30～
中心核 形成地区	花川北7条1丁目 1-14外3筆	民間 事業	3,985	338		30～
	花川北7条1丁目 20-1外3筆	公園	3,966	336	26	
	花川北7条1丁目 11外5筆	民間 事業	2,237	190		30～
	花川北7条1丁目 14-3外2筆	警察署 用地	6,601	413		30～
	花川北7条1丁目 27外2筆	市営 住宅	10,947	660		30～
	花川北 7条2丁目502	上下水 用地	198	12	20	
	花川北 7条3丁目14	民間 事業	688	42	21～25	
	花川北7条3丁目 52外1筆	民間 事業	882	54		30～
花川北4条 5丁目地区	花川北 4条5丁目1	公園	2,172	73	23	
八幡地区	八幡4丁目 41-1外1筆	一般 住宅	427	7	20	
合 計			85,489	4,680		
前期(20～29年度)計			57,900	2,910		
後期(30～39年度)計			27,589	1,770		